

## Didi、タク無料運行

タクシー配車アプリ「Didi(ディディ)」を運営するDidiモビリティ

タクシー配車アプリ「Didi(ディディ)」を運営するDidiモビリティは1日、新型コロナウイルスワクチンの接種会場までのタクシーの乗車を無料にする方針を決めた。来月以降に始める予定で、親会社の中国ライドシェア、滴滴出行(ディディチュウシン)の基金から資金を拠出するという。乗車料金(運賃)の額をどこまで無料にするかは未定。

アプリで接種会場を目的地に登録し、配車注文すると自動的に無料になる。サービス提供する全14都道府県エリア(北海道、宮城、東京、神奈川、千葉、埼玉、静岡、愛知、大阪、京都、

兵庫、広島、福岡、沖縄)が対象。

関口良幸コーポレート・アフエアーズ部長は「1人当たりの無料の回数に制限は設けない。ワクチン接種以外の通院に使われる場合も考えられるが、不正リスクをつぶすより、スムーズな接種に貢献することに重きを置きたい。問題が起きたら、その都度対処する」と本紙に話した。自治体との連携に意欲を見せた。滴滴出行は1月22日、1000万ドル(10億4000万円)でワクチン基金を設立した。現在、本国と日本のほか、ブラジル、オーストラリア、ロシアなど13カ国に進出しており、各国のワクチン接種をサポートする。